

コース名	海外展開事業管理者研修		
研修のねらい	海外進出や販路開拓等の海外展開を志向する中小企業に対して、経営者・経営管理者がその経営判断を行い、実行するために必要な知識・ノウハウを付与する。		
研修の特長	(1) 自社の海外展開事業計画書の作成からその意思決定までのプロセスを習得することができる。 (2) 海外展開に関する実務、現地情報などの知識を習得することができる。 (3) アジアを中心に研修を進めるが、他地域についてもベテラン講師による個別対応で事業計画を策定できる。 (4) 豊富な事例(海外展開企業の経営者の体験談、支援者の支援事例)により海外展開の実態を知ることができる。 (5) それぞれの知識習得について「講義」に加え、「演習」、「事例研究」などの参加型実践研修となっている。 (6) 研修終了後も、当機構の「国際化支援事業」の活用により、継続的に支援を受けることができる。		
研修期間	①2016年10月12日(水曜)～10月14日(金曜) ②2016年11月9日(水曜)～11月11日(金曜) ③2016年12月7日(水曜)～12月9日(金曜) 3日間×3回のインターバル研修(インターバル期間は約1ヶ月)		
受講対象者	経営者、経営管理者で海外展開(事業)責任者となる方	定員	20名 受講料 75,000円

月日	時間	科目	講師	内容
10月12日(水曜)	9時20分～10時00分	オリエンテーション	担当職員	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 研修プログラムの概要説明</li> <li>● 中小機構が行う「国際化支援事業」の紹介</li> <li>● 事務連絡</li> </ul>
	10時00分～10時30分	グローバル化とTPP等の国際経済連携	太田 光雄 東中ビジコン 代表	<ul style="list-style-type: none"> <li>● グローバル化促進の国際的枠組み</li> <li>● TPPその他の経済連携の仕組みと対応策と支援策</li> </ul>
	10時30分～12時00分	海外展開における中小企業の課題		<ul style="list-style-type: none"> <li>● グローバル化の課題、貿易の課題、企業進出の課題</li> </ul>
	13時00分～17時00分	海外事情について	山田 渉(中国担当) 信希コンサルセンター 代表 山本 恵(ASEAN担当) ヤマモト アンド アソシエイツ 代表	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 中国事情について</li> <li>● ASEAN(タイ、ベトナム、インドネシア)事情について</li> <li>● 質疑応答</li> </ul>
10月13日(木曜)	9時20分～10時50分	中小企業の海外展開の事例紹介	荒井 健裕 株式会社 荒井製作所 代表取締役社長 山本 恵(前掲)	荒井製作所(山形県天童市)のベトナム法人アライベトナム(ベトナム・ビンズン省。2013年操業開始)の事例について紹介 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 海外展開の経緯、準備、操業、経験、現状、課題</li> <li>● 質疑応答</li> </ul>
	10時50分～16時20分(昼休み60分)	海外展開のプロセス	横山 徹 横山経営コンサルタント事務所 代表	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 海外展開の形態</li> <li>● 海外展開の手順(現地調査の方法など)</li> </ul>
10月14日(金曜)	9時20分～12時20分	海外展開事業計画書について	高橋 英章 英和事務所 代表 川島 泰介 独立行政法人工業所有権情報・研修館 知的財産プロデューサー	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 海外展開事業計画書のしくみと考え方</li> <li>● 自社の経営環境の整理と海外展開事業の目的設定</li> <li>● 海外展開と知財</li> </ul>
	13時20分～16時20分	【演習】 海外展開事業計画書の作成演習(1)	柿山 章 NPO法人国際社会貢献センター 大学 非常勤講師 伊東 泰 ウェルジャパン株式会社 相談役 扇谷 憲一 株式会社RFパートナーズ 取締役 岩間 正春 株式会社オフィスイワマ 代表	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 事業計画書概要の作成【演習】</li> <li>● インターバル期間中の課題と進め方</li> </ul>

インターバル期間(1) <課題> 海外展開事業計画書概要の作成

11月9日(水曜)	9時20分～12時20分	【演習】 海外展開事業計画書の作成演習(2)	柿山 章(前掲) 伊東 泰(前掲) 扇谷 憲一(前掲) 岩間 正春(前掲)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 事業計画書概要のブラッシュアップ</li> <li>● 事業計画書「実務部分」の作成方法</li> </ul>
	13時20分～16時20分	海外展開における人事労務管理	山田 泰章 有限会社コンサルティングワイズ 代表取締役	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 海外展開における人事労務管理</li> <li>● 海外展開における人事労務管理の実際【事例紹介】</li> </ul>

11月10日(木曜)	9時20分～12時20分	国際物流と貿易の実務	野澤 夏子 ANNコンサルティング株式会社 代表取締役	<ul style="list-style-type: none"> <li>●海外展開における物流、通関</li> <li>●インコタームズ、リスク管理</li> <li>●決済</li> </ul>
	13時20分～16時20分	外国企業との契約		<ul style="list-style-type: none"> <li>●契約の基礎</li> <li>●海外展開に必要な法律知識</li> <li>●直販、販社、代理店、販売店</li> <li>●その他の契約</li> </ul>
11月11日(金曜)	9時20分～12時20分	海外展開における資金と税制	問山 新司 PwCあらた監査法人 シニアマネージャー	<ul style="list-style-type: none"> <li>●資金調達の方法</li> <li>●海外利益の国内還元方法</li> <li>●海外送金方法</li> <li>●国際税制(二重課税、移転価格税制など)</li> </ul>
	13時20分～16時20分	【A】海外生産拠点の設置と運営 ※【A】【B】のいずれかを選択	武居 一雅 武居経営技術研究所 代表	<ul style="list-style-type: none"> <li>●海外生産拠点の設置実務—事例紹介—</li> <li>●生産拠点の運営(操業)実務—事例紹介—</li> <li>●質疑応答</li> </ul>
		【B】海外販路開拓の進め方 ※【A】【B】のいずれかを選択	深田 進 FES コンサルティング 代表	<ul style="list-style-type: none"> <li>●海外販路開拓の方法と実際—事例紹介—</li> <li>●パートナーの見つけ方と獲得の実際—事例紹介—</li> <li>●質疑応答</li> </ul>

インターバル期間(2) <課題> 海外展開事業計画書の作成

12月7日(水曜)	9時20分～12時20分	海外展開事例研究	山本 雅暁 グローバル・ビジネスマッチング・アドバイザー	<ul style="list-style-type: none"> <li>●海外展開の事例を通して成功と失敗の要因を考察</li> <li>●事業計画書の有効性と意思決定の重要性</li> </ul>
	13時20分～16時20分			
12月8日(木曜)	9時20分～16時20分(昼休60分)	【演習】 海外展開事業計画書の作成演習(3)	柿山 章(前掲) 伊東 泰(前掲) 扇谷 憲一(前掲)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●海外展開事業計画書のブラッシュアップ方法</li> <li>●自社海外展開事業計画書の利益計画・資金計画</li> <li>●自社海外展開事業計画書の作成【演習】</li> </ul>
	9時20分～12時20分		岩間 正春(前掲)	
12月9日(金曜)	13時20分～16時20分	【演習】 海外展開事業計画書の作成演習(4)		<ul style="list-style-type: none"> <li>●海外展開事業計画書(サマリー版)の作成【演習】</li> <li>●海外展開事業計画の意思決定のポイント</li> <li>●研修全体のまとめ</li> </ul>
	16時20分～	修了証書授与	担当職員	

◆講師プロフィール 海外展開事業計画書作成演習の講師陣

講師氏名	略歴
柿山 章 (かきやま あきら) NPO法人国際社会 貢献センター 大学 非常勤講師	1968年東芝に入社。家電部門の海外事業に携わり、南アフリカ、イラン、ドイツ、フランス、シンガポールに駐在、主に新規事業開発、販社立上げを経験する。また、他社との合併事業や業務提携の推進とその経営に携わり、同社事業のグローバル化の実践に従事。2010から3年間一橋大学講師を勤める。
講師氏名	略歴
伊東 泰 (いとう ひろし) ウェルジャパン株式 会社 相談役	三菱商事入社後、フィリピン(ミンダナオ島)、フランス、イタリア、アメリカ駐在。担当は木材、エレクトロニクス。1988年インドにて東芝ビデオの技術援助契約、1991年ロシアで家電品の販売会社設立。1998年米国三菱商事シカゴ支店長。2003年ジェトロ貿易・投資アドバイザー。現在は中小企業基盤整備機構の人材支援アドバイザーである。
講師氏名	略歴
岩間 正春 (いわま まさはる) 株式会社オフィスイ ワマ 代表	住友商事入社後、一貫して物流を担当する。ドイツ住友商事駐在、1991年にスミトランス欧州を設立、副社長。1998年よりインドネシア・プカシコンテナターミナル社長、2002年物流企画部副部長などを経て2007年に退社。同年「物流工房 株式会社オフィスワマ」を設立、代表。早稲田大学総合研究機構プロジェクト研究所 システム競争力研究所次世代ロジスティクス共同研究会 運営管理責任者。
講師氏名	略歴
扇谷 憲一 (おうぎや けんいち) 株式会社RF パートナーズ 取締役	東芝入社後、英国、西ドイツ、フランス累計14年間駐在。一貫して情報・家電商品にて製造・販売・技術を軸にした海外事業の拡大を実践。またタイでの製造合弁会社、アジア市場及び中国での販売合弁会社を設立、事業構築と拡大も行う。東芝退職後、株式会社RFパートナーズ取締役及び複数の会社の顧問として企業の海外展開の指導や支援に従事中。

# コース別受講申込書

**FAX 042-590-2685**

★この申込書は当校で受領後、受講者情報右欄の受付状況を記載し、折り返しFAXいたします。必ずご確認ください。

中小企業大学校 東京校長 殿

年 月 日

フリガナ				代表者役職			
会社名				代表者氏名			
所在地	〒 都 道 府 県						
TEL				FAX			
業 種	F.製造業 J.卸売業 J.小売業 Q.サービス業 E.建設業 H.情報通信業 I.運輸業 M.旅館業 Z.その他 具体的に( )			業種分類 (製造業のみ ○印をおつけ ください)	9.食品 10.飲料 11.繊維 12.衣料 13.木材 14.家具 15.紙 16.印刷 17.化学 18.石油 19.プラスチック 20.ゴム 21.皮革製品 22.窯業 23.鉄鋼 24.非鉄金属 25.金属製品 26.一般機械 27.電気機械 28.情報通信機 械 29.電子部品 30.輸送用機械 31.精密機械 32.その他製造業		
主要 取扱品目				資本金	万円	従業員数	人
東京校での 受講実績	ある (経営後継者・経営管理者・工場管理者養成コース・その他) ない			お客様懇談会(中小 機構)の参加実績	ある ない		
研修情報の 入手先	1.ダイレクトメール 2.研修ガイド 3.ホームページ 4.受講者の紹介 5.商工団体等 6.金融機関 7.新聞・雑誌 8.テレビ・ラジオ 9.県市等の機関誌 10.展示会等 11.その他 ( )			人材育成計画 作成への関心	ある ない		
フリガナ				部署 役職	担当者 E-mail		
事務連絡 担当者							

受講 コース名			コース No.	No.
------------	--	--	---------	-----

受講者 情報 ①	フリガナ 氏名	年齢	性別	部署	
		歳	男・ 女	役職 (役職を 記載の上 該当区分に○)	
	受講者 E-mail	(代表者 役員 管理者 管理者候補等)			
	【入寮申し込み】 必ず受講者本人にご確認をお願いします。該当箇所の○印にチェックを入れてください。				
	入寮する	○	→	入寮日	退寮日
入寮 しない	○		研修開始日	研修終了日	
			研修開始日の前日	研修終了日の翌日	

受付 状況 ①	受講いただけます 受講決定通知兼振込依 頼書を開講の約1.5ヶ月前 に連絡担当者様へ発送い たします。
	キャンセル待ち 番です キャンセルが発生次第、 ご連絡いたします。

受講者 情報 ②	フリガナ 氏名	年齢	性別	部署	
		歳	男・ 女	役職 (役職を 記載の上 該当区分に○)	
	受講者 E-mail	(代表者 役員 管理者 管理者候補等)			
	【入寮申し込み】 必ず受講者本人にご確認をお願いします。該当箇所の○印にチェックを入れてください。				
	入寮する	○	→	入寮日	退寮日
入寮 しない	○		研修開始日	研修終了日	
			研修開始日の前日	研修終了日の翌日	

受付 状況 ②	受講いただけます 受講決定通知兼振込依 頼書を開講の約1.5ヶ月前 に連絡担当者様へ発送い たします。
	キャンセル待ち 番です キャンセルが発生次第、 ご連絡いたします。

- 1) 太枠内の該当箇所に○印をおつけください。また、入寮希望の有無・入退寮日につきましては、受講予定者本人にご確認をお願いします。
- 2) 入寮された場合の部屋割りについては、受入人数の都合で、ご希望に添えない場合があります。
- 3) より多くの企業の皆様にご受講いただきたいために、原則として1コースあたり1社2名様までのお申し込みとさせていただきます。  
(一部コースを除く。詳しくは研修概要をご覧ください。)なお、2名様をこえる場合はキャンセル待ち扱いとなります。
- 4) 次のコースの申込書は別様式ですので、専用パンフレットをご請求下さい。「**経営後継者研修**」「**経営管理者研修**」
- 5) 受付状況がキャンセル待ちの場合、キャンセルが発生しだいご連絡いたします。  
受講可能な場合には、「受講決定通知兼振込依頼書」を事務連絡ご担当様へ発送いたします。

## 個人情報の 保護について

個人情報保護法に定義されます個人情報に該当する情報については、中小機構内で実施する事業で使用させていただきます。当該個人情報の第三者(業務委託先を除く)への提供または開示はいたしません。ただし、お客様の同意がある場合および、法令に基づき要請された場合については、当該個人情報を提供できるものといたします。

大学 校使 用欄					
----------------	--	--	--	--	--